

北陸・東海

東海クラブカップは名大、椋山

2010年1月24日

東海地区オリエンテリングクラブ連絡協議会加盟のクラブ No.1 を競う東海クラブカップオリエンテリング大会が岡崎市須渚町の岡崎市少年自然の家で開催された。

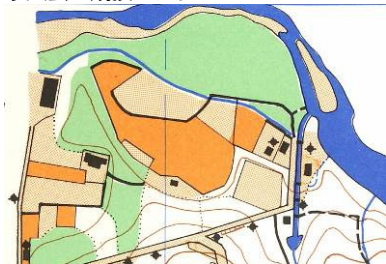
関西から参加の朱雀 OK や静岡 OLC は強力メンバーで加盟クラブの上を狙って参加。

20年前にロットリングでこの地図を作成したのは私・小野である。当時はスプリント地図規程はなく、道の表現は1ランク上げて、未舗装であるが車の通れる道は実線表記をした。

スタートして上りが続き、つらい出足だった。走った感じはトレインは広くないが、思ったより通行可能度はよい。



今大会の競技センター



旧マップでは田んぼ

昔を思い出させてくれたのは最初のコントロールまでで、あとは思い出す余裕もなくコントロールを追った。

男子は上位3チームは東海地区クラブ連絡協議会外で占め、全体の優勝は松澤俊行氏+マップの「松バ」が静岡 OLC を抑えてベテラン対決を制した。また、カップは4位の名古屋大学の手。

女子は世界選手権選手を2人配した朱雀 OK が優勝し、インカレリレーは

このメンバーか?と予想させる椋山女子学園が2位でカップを奪取。OLC ルーバー、三河 OLC の両地域クラブは元気な学生クラブに脱帽。

(小野盛光)

第2回昇竜杯

2010年1月31日

成績によってランクつけされるといふ日本唯一の大会「昇竜杯」が愛知こどもの国で開催された。

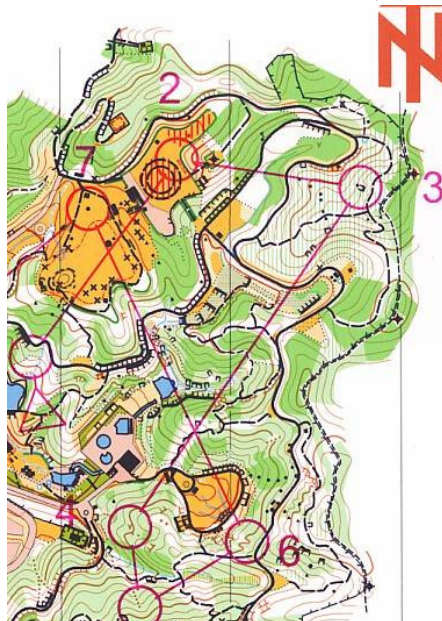
狩猟期でも安心して競技ができ、ミドルに適した1万分の1の地図ができる自然豊かな公園で開催を目指しているこの大会。従来の7500分の1をベースに作成。

海岸に近いこのトレインは起伏が激しく、参加者は予想以上にきつい思いをした。

エントリーは150名近くに達した。男女の優勝は三河 OLC の樽見典明さんと疋田はるかさんで、疋田さんは2連覇だが、R1のなかの順位は低く、残念であるが次回はR2で戦う。

現在参加者アンケートを集計中であり、それをもとに次回以降の会場などを検討する。

(小野 盛光)



従来の1/7,500マップをベースに JSOM で作られた1/10,000のマップ



スタートする参加者(昇竜杯にて) 上林弘敏さん撮影

愛知県青年の家で JOA 研修会

2010年2月6日・7日

JOA が愛知県青年の家で2月6日に今年度2回目のコントローラ研修会が開催された。午前中は競技規則や実施基準などの改正状況の説明、大会コントローラの点検のポイントの説明があった。午後は電子パンチシステムに関するコントローリングの説明があり、Eカード、SIカードそれぞれの特徴を学び、注意すべき点を確認した。リレーで誤って仲間のカードを使ってしまった場合など運営者側で対応できる場合は競技者を救うようにして欲しいと講師からコメントがあった。

地図では1/15,000が基本であり、2倍以上の拡大は不可との基準から1/7500は望ましくないと。またテストパターンを使用してプリンターの色調整をきちんとやってもらうようにという説明があった。

最後に、下宇坂大会のコントローラを担当した岡野さんから、直前にOCADでのコース設定時下図(地図)の縮尺を勘違いしコース距離を誤って算出していることが判明したことなどが報告され、全日本リレーでは地図の完成が大幅に遅れ、コース設定に大きな支障を及ぼしたことが報告された。

受講者は9名で、前夜の降雪のせいか2名欠席。

翌7日は同じ会場で普及方法研修会が開催された。一方的な講義ではなく、ともに考え、知恵を出し合う研修会で、好評であった。詳しくは普及研修会の特集を参照してください。受講者の感想ではクイックOを高く評価する人が多かった。受講者は17名。

(小野盛光)

近畿

学生支援で熱い議論

1月23日に近畿連絡会

近畿地区のクラブや協会が一堂に会して今後の大会日程を調整したり、課題について話し合う近畿オリエンテリング連絡会が1月23日に尼崎市の小田体体育館で開催された。府県協会や地域クラブの出席はまぎまぎであったが、学生クラブが少なく、危機感が実感できた。

近畿 OL 連絡会での大会日程調整結果は尊重するというを確認した。諸般の事情で重ねて開催せざるえないときは、すでに表明している主催者にお詫びの挨拶をするというマナーをしっかり守ることも合わせて確認した。

毎回、話題に上がるのが関西地区のメインイベントである「ウェスタンカップ」。今回は持ちまわり方が議論になった。

関西学連の加盟大学で現在1回生の新入部員が定着しているのは京都大学と奈良女子大学だけという消滅の危機に瀕している状況であり、社会人として新人部員の獲得・定着の支援について提案があった。詳しくは学生オリエンティアの特集で掲載

寒さの影響も懸念されたが、ランナーにとっては、走りやすかったようで、男女ともに記録が大幅に更新された。



右から順に

総合優勝・30歳代 源後知行 1:25:52
40歳代 寺嶋正美
50歳代 久保田優
60歳代 坪井春樹

埼玉県中央部の吉見町で開催され、関東一円から89チームが参加して競った。八丁湖の公園一帯を中心に開催された。



埼玉クラブカップリレー会場の八丁湖公園



右から順に

総合優勝 20歳代 金子順子 1:51:55
30歳代 志村直子
50歳代 高野由紀
40歳代 宇野明子

(齋藤宏顕)

中国・四国

スポーツ栄光賞受賞

山口県周南市の平成21年度スポーツ栄光賞を福田良雄氏が受賞し、授与式が1月30日周南市新南陽ふれあいセンターで行なわれた。この賞は21年度に各スポーツ大会において優秀な成績を人に贈られるもので、対象となったのは、昨年1月に開催された山口県体育大会冬季大会スキー競技で実施されたスキーオリエンテリング男子の部で優勝したものです。

今回は所属スキー連盟からの推薦によるものです。オリエンテリングは山口県体協に所属していないので、表彰されることはありません。

関東

奥高尾タイムトライアル

2010年2月11日

第3回を数える奥高尾タイムトライアルが2月11日、小雨の降る中開催された。常設のパーマネントコースを使って行われるこのイベント、過去2回は夏場、海の日で開催してきたが、近年の高尾山ブームの影響から、今回は来山者の比較的少ない2月に開催した。

関東でもリレー

2010年2月21日

西でウェスタンカップが開催されていた2月21日は埼玉でクラブカップリレーが開催された。



岡崎市少年自然の家常設コントロール前をフィニッシュへ向かう
東海クラブカップリレーにて 上林弘敏さん撮影